

## 【注意事項】

R20TS0211JJ0100

Rev.1.00

2017.09.16 号

## 統合開発環境 CS+

## 概要

統合開発環境 CS+の使用上の注意事項を連絡します。

1. RX ファミリーにおいて、abs ファイルのダウンロード時に致命的エラーが発生し、逆アセンブルパネルが X 表示となる注意事項
2. RX ファミリーにおいて、abs ファイルのダウンロード後にアセンブラソースパネルのアドレス列が表示されず、ソース行に対するデバッグ操作ができない注意事項

## 1. RX ファミリーにおいて、abs ファイルのダウンロード時に致命的エラーが発生し、逆アセンブルパネルが X 表示となる注意事項

### 1.1 該当製品

- 統合開発環境 CS+ V6.00.00
- 【無償評価版】統合開発環境 CS+ V6.00.00

### 1.2 該当 MCU

- RX ファミリー

### 1.3 内容

RX ファミリーにおいて、abs ファイルのダウンロード時に図 1.1 に示す“エラー (E0200001)”が発生し、図 1.2 のように逆アセンブルパネルに X (バツテン印) が表示されます。

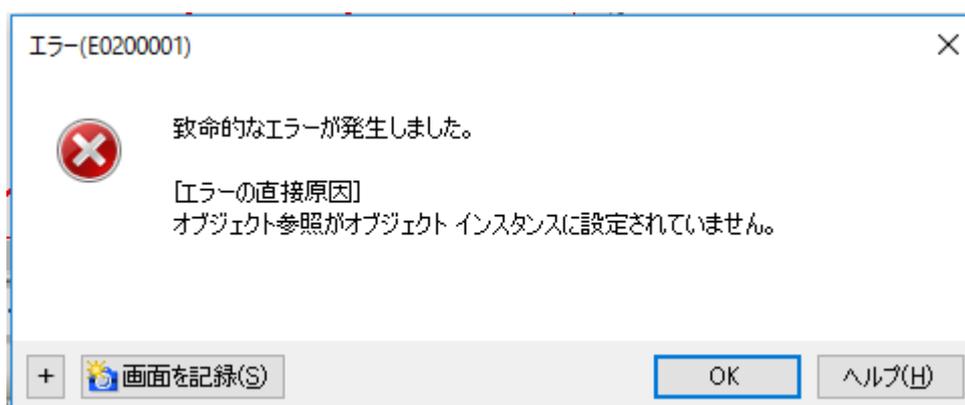


図 1.1 エラー (E0200001) ダイアログ

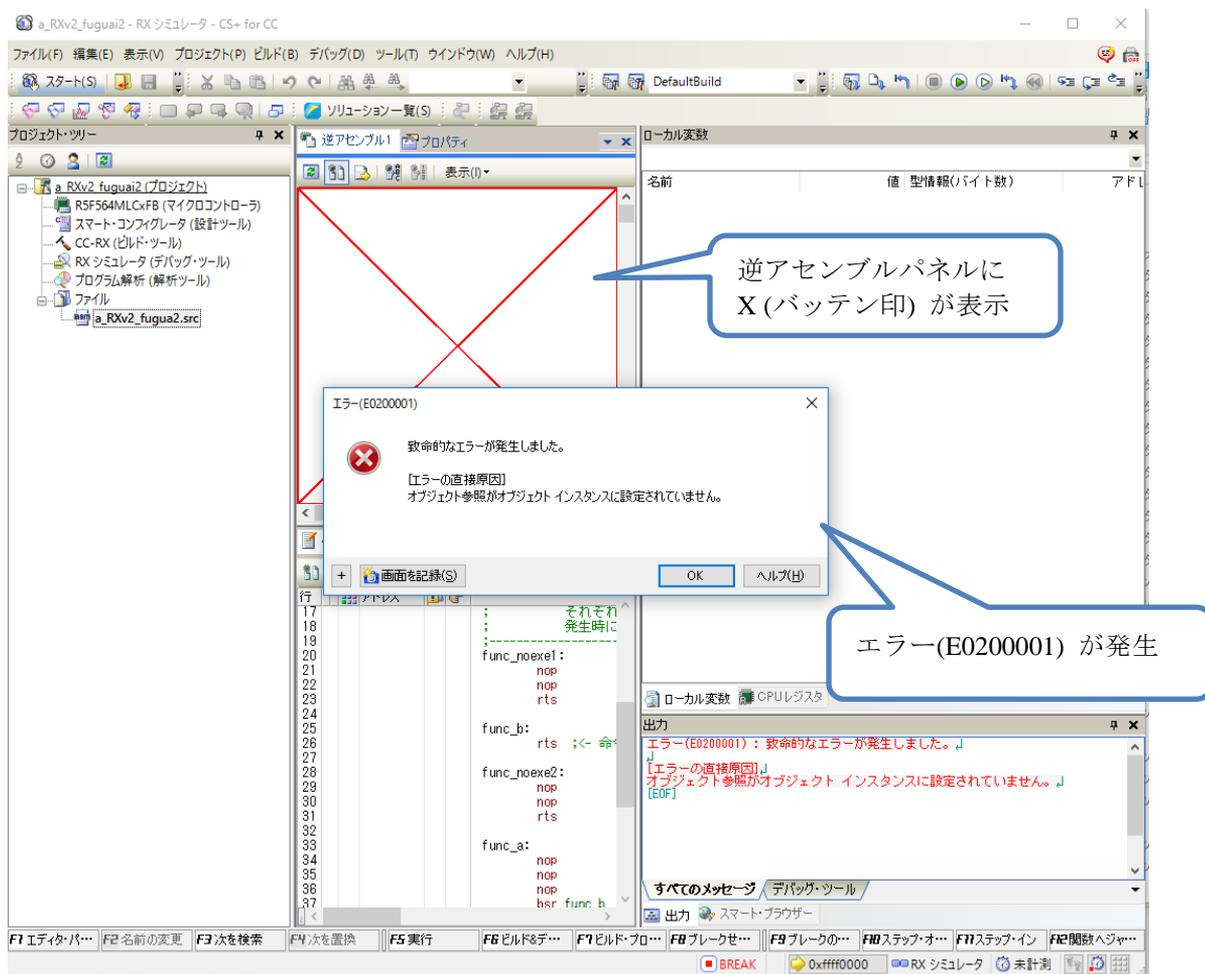


図 1.2 エラー (E0200001) 発生時の CS+の全体図

### 1.4 発生条件

アセンブラソースで、.section 疑似命令を使用せずリセットベクタのデータを指定した場合に発生します。

<例>

```
.ORG 0FFFFFFFCh
.LWORD start
.end
```

## 1.5 回避策

CS+を終了し再起動した後、リセットベクタのデータに.section 疑似命令を追加し（赤文字部分）、ビルドしてください。

<例>

```
.section VECT          // .section 疑似命令を追加  
.ORG 0FFFFFFFCh  
.LWORD start  
.end
```

## 1.6 恒久対策

次期バージョン（CS+ V6.01.00）で改修予定です。

## 2. RX ファミリにおいて、abs ファイルのダウンロード後にアセンブラソースパネルのアドレス列が表示されず、ソース行に対するデバッグ操作ができない注意事項

### 2.1 該当製品

- 統合開発環境 CubeSuite+ V1.01.00～V2.02.00
- 統合開発環境 CS+ V3.00.00～V5.00.00
- 【無償評価版】統合開発環境 CubeSuite+ V1.01.00～V2.02.00
- 【無償評価版】統合開発環境 CS+ V3.00.00～V5.00.00

### 2.2 該当 MCU

- RX ファミリ

### 2.3 内容

通常は、図 2.1 のとおりアドレス列にアドレスが表示されますが、発生条件に該当している場合、アドレスが表示されません。また、アセンブラソース行に対してブレークポイント設定などのデバッグ操作ができません。

行	アドレス	
33		func_a:
34	ffff0010	nop
35	ffff0011	nop
36	ffff0012	nop
37	ffff0013	bsr func_b
38	ffff0016	rts ;<- 命令Z
39		
40		func_noexe3:
41		nop
42	ffff0017	nop
43	ffff0018	nop
44	ffff0019	rts
45		
46		.section VECT
47		.ORG 0FFFFFFCh
48		.LWORD start
49		.end
50		

アドレスが表示されている

図 2.1 通常時の例

行	アドレス	
33		func_a:
34		nop
35		nop
36		nop
37		bsr func_b
38		rts ;<- 命令Z
39		
40		func_noexe3:
41		nop
42		nop
43		rts
44		
45		
46		;section VECT
47		.ORG 0FFFFFFCh
48		.LWORD start
49		.end
50		

アドレスが表示されない

図 2.2 現象発生時の例

## 2.4 発生条件

アセンブラソースで、.section 疑似命令を使用せずリセットベクタのデータを指定した場合に発生します。

<例>

```
.ORG 0FFFFFFFCh  
.LWORD start  
.end
```

## 2.5 回避策

リセットベクタのデータに.section 疑似命令を追加し（赤文字部分）、ビルドしてください。

例)

```
.section VECT // .section 疑似命令を追加  
.ORG 0FFFFFFFCh  
.LWORD start  
.end
```

## 2.6 恒久対策

次期バージョン（CS+ V6.01.00）で改修予定です。

以上

## 改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2017.09.16	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先

<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものです。誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。